

図面・設計意図を読みとるテクニク Level 00

図面の読み方

図面って、どない読むねん!

受講対象

製図を今一度見直したい技術者、設計者。生産技術者や加工現場の作業員。営業、購買、生産管理など実務で図面読解が必要な方。CADオペレータ・トレーナー。

東京会場 日時 2019年4月8日(月) 10:00~17:00
(9:30受付開始、休憩 12:30~13:30)

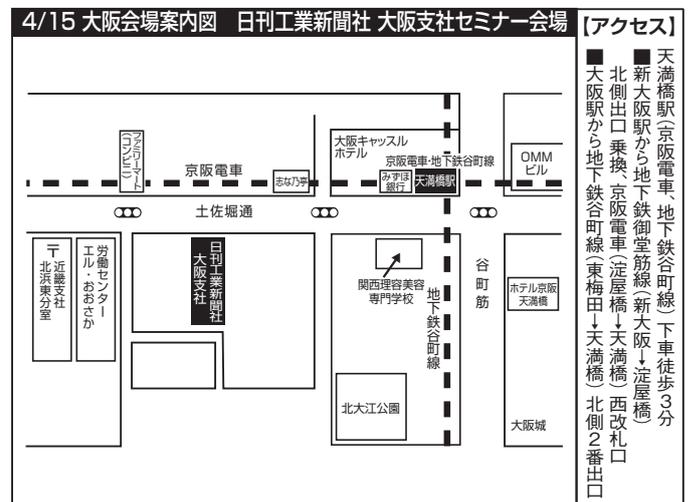
会場 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル)

大阪会場 日時 2019年4月15日(月) 10:00~17:00
(9:30受付開始、休憩 12:30~13:30)

会場 日刊工業新聞社 大阪支社 セミナー会場
大阪市中央区北浜東 2-16

受講料 43,200円(資料含む、消費税込)
*同一会場にて同時複数人数お申し込みの場合、2人目より10%割引いたします(38,880円)

主催 日刊工業新聞社



●申込方法 申込書を郵送又はFAXにて下記にお申し込みください。ホームページからもお申し込みできます。(http://corp.nikkan.co.jp/seminars/) 受講料は銀行振込で受講票及び請求書が到着次第、開催日1週間前までにお支払いください。なお、キャンセルにつきましては開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。振込手数料は貴社でご負担願います。
*会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。*講義の録音・録画は固くお断りいたします。

●申込先 日刊工業新聞社 総合事業局 教育事業部 技術セミナー係
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 (住生日本橋小網町ビル) TEL 03 (5644) 7222 FAX 03 (5644) 7215
e-mail: j-seminar@media.nikkan.co.jp

受講申込書		※○印を記入してください	
図面ってどない読むねん!		(4/8 東京) (4/15 大阪) お申し込みは FAX 03-5644-7215	
■受講料: 43,200円(資料含む、消費税込) *同一会場にて同時複数人数お申し込みの場合2人目から38,880円 ※振込手数料は貴社にご負担ください。			
会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒		
E-mail:		※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は チェックをしてください。 <input type="checkbox"/>	

※お申込み受付後、受講票ならびに請求書をお送りいたします。

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

No.190057
No.192016

開催主旨

図面には投影図に加え、寸法線や専門用語で書かれた注記や各種製図の作法に即した記号などがちりばめられており、製図の知識がない人には“難解な暗号”のように見えるかもしれません。しかし、図面に描かれた情報は、言語や文化の異なる人たちにも正確に伝わるよう、世界共通の伝達手段として、設計者の意思が投影図や文字・記号として表現されたものです。そして、モノづくりに携わる、あらゆる立場の人たちが図面を読み解くことで、設計意図を正しく反映した製品ができます。オーケストラ団員が譜面を読み取り、美しい旋律を奏でるのと同じであり、設計者ではないからといって、基本的な形状の名称や専門用語、製図で使う記号や注記の意味がわからないようでは、正しいモノづくりができません。

本講座では、生産技術や生産管理部門の方はもちろん、客先と打ち合わせをする営業部門の方に向け、図面によく用いられる用語や投影図、各種記号を解説します。形状を的確に理解し、第三者に伝える能力を身につけるための一歩としてお役立てください。

※本セミナーを受講される方には、受講者特典として
山田学氏著書『図面って、どない読むねん!LEVEL00—現場設計者が教える図面を読みとるテクニック—』(日刊工業新聞社)を、セミナー当日、無料で差し上げます。



講師

株式会社ラブノーツ シニアコンサルタント **竹之内 徹** 氏

【略歴】

大阪府出身。写真処理機器メーカーにて写真焼付けプリンター、カラーコピー機の開発に約9年間従事。在籍中の1986年に科学技術庁長官賞を受賞。その後、自販機メーカーに転じ、自動販売機や券売機の開発設計。第25回技能グランプリ(機械製図)入賞。荷物運びロボットの製作を通し、技術系の新入社員へ開発・設計に関する講義・指導を5年間行う。
現在はその経験を活かし、機械製図や設計をテーマに企業の人材育成支援を行っている。

プログラム

I. 図面の基本を知らなければ会話もできない!

[1] 業務の中の図面の役割

一般的な製造業における業務の流れと図面の役割

[2] 実力診断テスト

○×クイズによる現状知識の確認

[3] 図面要素

図面にはどんなものが描かれているのかを知ろう

II. 図面を見て形状がイメージできる、

これが第一歩

[1] 「投影法」・・・立体を平面上(図面)に表す方法を知る

[2] 一般的な投影法「第三角法」で描かれた形状を読み取る

ミニ演習 投影図の描きとり練習

[3] 脳を使ってイメージするトレーニング

演習 フリーハンドによる立体図・平面図の作成
〈図解力の向上〉

III. 図形をより具体的に類推するための 情報を読み取る

[1] 形状を表す寸法補助記号

φって? Rって? Cって? tって?

[2] 図面に必須の特殊記号

Mって? キリって? H7って?

[3] 図形以外の情報がヒントになる

用紙サイズと尺度、部品名称、材質

演習 寸法で表された部位を探る

〈寸法がどの形状を表現しているのか理解する〉

演習 寸法に関する記号を反復練習

〈記号の意味を理解する〉

IV. まとめ

[1] 実力確認テストII

○×クイズによる習得知識の確認

[2] 質疑応答

※講義テキストには、「図面って、どない読むねん!LEVEL00」を併用します。
(受講料に含まれます)